

【グループワークの進め方】

- ① 進行役・書記・発表役を決定
- ② グループワーク(40分)  
 下記2テーマのうち、事務局が班ごとにあらかじめ指定した1つについてグループワークを実施。  
 ・進行役の方は、参加者全員が発言できるように進めてください。  
 ・書記の方は、出た意見を机の上に用意した紙に記録してください。
- ③ 意見交換(20分)  
 グループワークで出た意見を班ごとに発表。発表後、全体で意見交換を実施

(テーマ①)急性期治療後の転院、在宅療養への円滑な移行のための方策

《観点》

- この地域で、急性期から回復期や慢性期の病床、在宅療養へ円滑に移行するために求められる仕組み  
 (例えば、急性期→回復期・慢性期と、回復期・慢性期→在宅の各段階に分けて検討)
- 上記の仕組みを実現するために、地域で必要な機能の病床
- それぞれの立場から、地域で取り組めること。(また、取り組んで欲しいこと)
  - ・病院
  - ・かかりつけ医
  - ・歯科医師
  - ・薬剤師
  - ・看護師
  - ・保険者
  - ・区市町村  
 (・都民)

(テーマ②)在宅療養患者や高齢者の急変時等に対応・受入できる体制づくり

《観点》

- 在宅療養患者等の急変時にできるだけ救急搬送ではなくかかりつけ医や地域の病院で対応可能な仕組みづくり
- それぞれの立場から、取り組めること。(また、取り組んで欲しいこと)
  - ・病院
  - ・かかりつけ医
  - ・歯科医師
  - ・薬剤師
  - ・看護師
  - ・保険者
  - ・区市町村  
 (・都民)